

X. 付 録

1. 2012 年度アジア経済研究所調査研究方針

アジア経済研究所の基本方針は、2007 年 12 月に閣議決定された「独立行政法人整理合理化計画」に沿って、アジア等開発途上国・地域の貿易の拡大と経済協力の促進に寄与する基礎的かつ総合的な調査研究を行う国のシンクタンクとして、政策の基盤となる研究を実施することである。

研究手法としては、アジア、中東、アフリカ、中南米など開発途上国・地域の現地に軸足をおいた経済・政治・社会などの諸動向に係る分析を継続的に行う地域研究と、最先端の理論を踏まえた計量的実証分析に基づく開発研究手法による世界水準の研究を行う。これにより、中長期的視点から、政策やビジネスの基礎的材料となる付加価値の高い歴史的・構造的な分析及び計量分析等に基づく研究成果を政策立案者に提供する。

調査研究は、①政策当局の要請に基づく即応性の高い研究課題に取り組む「政策提言研究」、②政策当局の持つ潜在的かつ中期的な政策ニーズ・社会的ニーズを先取りした研究課題に取り組む「政策提言に資する分析研究」、③「政策提言研究の根幹をなす基礎的・総合的研究」の 3 つのカテゴリーに区分して実施する。また、研究成果を共有し、国際的に議論をリードしていく観点から各国研究機関や国際機関との国際共同研究に取り組む。

上記研究活動によって生み出された研究成果および付加価値の高い知識・情報・統計データ・見方等は、政府への政策提言・政策判断の基礎材料提供、産業界・国民の途上国理解促進、学界の学術水準維持・向上等のために、①ポリシー・ブリーフの作成、ポリシー・フォーラムの開催、②ウェブ発信の強化、③国内外におけるシンポジウム・講演会・セミナー・ワークショップ等の開催、有識者会議及び学会等での論文発表、④出版、外部査読付きジャーナル、等を通じ対外情報発信する。

また研究所図書館は、開発途上国研究に関する専門図書館として、学術資料の他、各国の政府刊行物、統計書、新聞・雑誌等の多言語にわたる資料を継続的に収集、整備、提供すると共に、利用者サービスの拡充を図る。

研究所は、研究者の集積・研究蓄積と充実した研究ネットワークを活用し、アジア等の経済連携の強化に向けた議論をリードするとともに、世界の開発途上国研究の交流プラットフォームとして、内外の研究者に政策討議を行う場を提供する。また、開発途上国研究に関する最先端の研究成果を活かし、良質なカリキュラム提供することで、開発専門家に資する人材育成研修事業を実施し、理論と実践能力を兼ね備えた開発専門家を育成する。

加えて、研究部門と調査、事業部門との連携強化を図り、シナジー効果をより一層高めるための取り組みを積極的に行う。

2. 2012 年度調査課題一覧

研究会課題名	主査 (*は外部)	幹事
政策提言研究		
I. 日中韓共同研究 日中韓共同研究	黒岩郁雄	
II. 日中経済連携（広東省産業高度化）研究 広東経済の高度化と日中経済連携の課題	丸屋豊二郎*	森永正裕
III. 日中韓経済ビジネス連携研究 日中韓経済ビジネス連携研究	(未定)	
IV. APEC 研究コンソーシアム事業 APEC 研究コンソーシアム	平塚大祐	
V. UNIDO・ERIA 共同研究（Green Growth in Asia）	全体総括 鍋嶋郁	
製品環境規制がサプライチェーンを通じて貿易と技術普及に与える影響	道田悦代	
グリーンダイヤモンドの創出：発展途上国における省エネ機器の普及に関する実証産業組織論的研究	渡邊真理子	
アジア地域におけるグリーン産業発展促進に向けた政策と要因に関する研究	堀井伸浩*	
VI. 中国・インドの台頭と東アジアの変容 中国・インドの台頭と東アジアの変容	大西康雄	任哲
VII. 中東・南アジア地域の平和システム構築 中東・南アジア地域の平和システム構築	鈴木均	ダルウィッシュ ユ・ホサム
VIII. 対アフリカ投資誘致型実証事業 対アフリカ投資誘致型実証事業	平野克己	
IX. 「中所得国の罨」の本質と克服に向けた政策課題 「中所得国の罨」の本質と克服に向けた政策課題	鍋嶋郁	
X. 付加価値から見た国際貿易分析研究 付加価値から見た国際貿易分析研究	猪俣哲史	
XI. アジア等研究ネットワーク構築支援事業		
ASEAN 経済統合へ向けたミャンマー経済の課題	山田康博	久保公二
メコン地域における開発の三角・四角地帯に関する研究	石田正美	初鹿野直美
深化する東アジア企業のグローバル活動	早川和伸	早川和伸
アジア主要国における中小部品サプライヤーの経営実態調査	(未定)	
メコンビジネスニーズサーベイ	(未定)	
ASEAN 諸国の産業人材育成ビジネス	(未定)	
アジアにおける国際物流サービスの実態と課題	(未定)	
政策提言に資する分析研究		
重点研究		
インドの地域・階層間格差：最貧国ビハール州のゆくえ	辻田祐子	辻田祐子
イスラームと政治的異議：アジアと中東の比較研究	クーパーテック	クーパーテック
インドにおける農工連関	内川秀二	内川秀二
東アジア統合とその理論的背景	黒岩郁雄	田中清泰
「アジア域内金融協力」再考：進展と課題	柏原千英	濱田美紀
開発途上国における少子高齢化社会との共存	大泉啓一郎*	小山田和彦

自然災害の社会的影響と慢性的貧困：バングラデシュ低地の洪水による自然実験と家計パネル調査	ションチョイ・アブー	伊藤成朗
農閑期におけるマイクロファイナンスの労働移動阻害効果：バングラデシュにおける実験経済学的実証分析	ションチョイ・アブー	山形辰史
東アジアにおける人の移動の法制度	山田美和	初鹿野直美
途上国の視点からみた「貿易と環境」問題	箭内彰子	道田悦代
バングラデシュの製造業の現段階に関する基礎的研究	村山真弓	山形辰史
アジアの司法化と裁判官の役割	今泉慎也	知花いづみ
経常分析研究		
アジア諸国の動向分析	奥田聡	中川雅彦
アジア長期経済成長のモデル分析（Ⅲ）	植村仁一	植村仁一
2005年日中地域間アジア国際産業連関表の作成と利用	猪俣哲史	孟渤
経済地理シミュレーション・モデルによる東アジアにおける人口・産業集積の長期予測：2010年経済地理データに基づく研究（Ⅰ）	熊谷聡	坪田建明
連携研究		
台湾経済研究所連携「台湾の金属及び機械産業における高度化の試みと日本との連携の可能性」	佐藤幸人	
福岡県連携「自治体間国際環境協力とアジアへのビジネス展開」	小島道一	
UNIDO 連携「Asian Trade Standards Compliance Report: Analysis on Trade Border Rejection Data in Developed Markets」	鍋嶋郁	道田悦代
機動研究		
マレーシア第13回総選挙一争点、結果、合意	クーパーテック	中村正志
タイ大洪水ー2011年の教訓と再発への備え	玉田芳文*	船津鶴代
「アラブの春」後の中東地域秩序の再編：地域内支援の影響	土屋一樹	斎藤純
民主南アフリカにおける政策変化と社会変容	牧野久美子	佐藤千鶴子
中国・第18回党大会（仮）	佐々木智弘（仮）	
政策提言研究の根幹をなす基礎的・総合的研究		
ベトナムの農村発展ー高度経済成長下における農村経済の変容とその特徴	坂田正三	塚田和也
アジア農村における地域社会の組織形成メカニズムに関する研究	重富真一	岡本郁子
中東諸国における繊維・アパレル企業の経営と情報戦略	岩崎葉子	岩崎葉子
ポストMFA期における低所得国の縫製産業	福西隆弘	牧野百恵
「中国の産業はどのように発展してきたか：産業組織理論的アプローチ」	渡邊真理子	木村公一郎
【個人】インドの貿易動向に対する世界経済のインパクト	井上武	
ラテンアメリカの現代アグリビジネスと土地制度	北野浩一	北野浩一
【個人】日中産業組織モデルと産業発展：ベトナム二輪産業の考察	藤田麻衣	
戦争と和解：アフリカ・中東の事例から	佐藤章	津田みわ
開発と政治的安定：コスタリカの事例	山岡加奈子	山岡加奈子
中国の都市化：拡散、不安定と管理メカニズム	天児慧*	任哲
【個人】トルコの都市貧困層の家族と性的名誉	村上薫	村上薫
現金給付政策の政治経済学	宇佐見耕一	牧野久美子
ポスト新自由主義期におけるラテンアメリカの政治参加	上谷直克	坂口安紀
【個人】社会保障改革の社会階層別効果：トルコ	間寧	
【基礎理論】社会政策の政治的決定要因	川中豪	川中豪

【個人】イラン・イスラーム革命後の法改正が「サルゴフリー方式 賃貸契約」制度に与えた影響	岩崎葉子	
新しいブラジルー「奇跡」以降の国家変容	近田亮平	近田亮平
ラテンアメリカ政治社会研究会	宇佐見耕一	坂口安紀 北野浩一
【基礎理論】ジェンダー分析における方法論の検討	児玉由佳	児玉由佳
ペルーにおける農産物流通の構造変化ーサプライチェーンにお ける流通業者の役割ー	清水達也	清水達也
カザフスタンにおける非公式ネットワーク：多面的アプローチによ る分析	岡奈津子	岡奈津子
中国・国家発展改革委員会の権力構造	佐々木智弘	佐々木智弘
国際産業連関分析	玉村千治	桑森啓
技術選択と経済発展	弦間正彦*	吉野久生
【個人】ミャンマーのインフォーマル経済の時系列分析	久保公二	
【個人】児童労働から容認できる子どもの仕事へーインド・シバカ ン地区の変化の検証	中村まり	
【個人】アフリカ農村部における女性の老齢保障戦略と結婚移住の 役割	工藤友哉	工藤友哉
インドの医薬品市場における価値形成と製品品質の実証分析	久保研介	久保研介
【基礎理論】WTO ドーハラウンドの歴史的意義	佐藤寛	佐藤寛
キャッチアップ再考	佐藤幸人	佐藤創
アジアにおける海上輸送と港湾	池上寛	池上寛
国際リユースと発展途上国	小島道一	福西隆弘
長期化する生態危機への社会対応とガバナンス	大塚健司	大塚健司
経済開発過程における資源環境管理政策・制度の形成	寺尾忠能	船津鶴代
多国籍企業と発展途上国のグローバリゼーション	田中清泰	田中清泰
開発途上国の障害者教育ー教育制度と就学実態	小林昌之	小林昌之
【基礎理論】若者の失業問題に関する基礎理論研究	村山真弓	村山真弓
科学研究費助成事業		
I. 研究代表者		
基盤研究 C 「サブサハラ・アフリカにおける企業の学習行動：マダ ガスカルの衣料産業」 (H21-24)	福西隆弘	
若手研究 B 「直接投資タイプに応じた立地選択要因及び国内企業活 動への影響に関する研究」 (H21-24)	早川和伸	
基盤研究 C 「インド都市スラム家計における貧困動態とその次世代 教育への影響」 (H22-24)	辻田祐子	
基盤研究 C 「マレーシア製造業の生産費用分析」 (H22-24)	樹神昌弘	
若手研究 B 「近代日本の地域秩序形成における台湾銀行の南進とそ の摩擦」 (H22-24)	久未亮一	
若手研究 B 「新稲作技術の採用：伝播過程と経済インパクトに関す る実証研究：インドネシアの事例」 (H22-24)	高橋和志	
基盤研究 C 「現代ミャンマー農村における住民参加型森林資源管理 の展開と村落の組織略に関する研究」 (H23-26)	岡本郁子	
基盤研究 C 「市場経済移行下のミャンマー農作物加工産業の変容： 空間経済学を取り込んで」 (H23-25)	工藤年博	
基盤研究 C 「東南アジアのイスラーム裁判制度：法曹の役割を中心 に」 (H23-25)	今泉慎也	

基盤研究 C 「後発国企業によるイノベーションのメカニズム：台湾 IT 機器産業の分析」 (H23-25)	川上桃子	
若手研究 B 「中国沿海地域の中央・地方関係と基層政府の戦略」 (H23-25)	任哲	
若手研究 B 「中国の農業インテグレーションによる農家行動の変容：契約農業の実証分析」 (H23-24)	寶鄒久俊	
学術図書 「Strong Soldiers, Failed Revolution」 (H23-24)	中西嘉宏	
特別研究員 「比較家族史的視点から見た、イランの地方社会の有力者の「家」と近代的「家族」概念」 (H23-25)	阿部尚史	
基盤研究 B 「構造推定を用いた発展途上国市場と産業発展の分析－東南アジア二輪車産業の事例」 (H24-27)	藤田麻衣	
基盤研究 B 「最貧困層の貧困削減」 (H24-27)	伊藤成朗	
基盤研究 C 「1970 年代タイ農民運動の農村における実態に関する研究」 (H24-27)	重富真一	
基盤研究 C 「インドネシア企業グループの存続と変容」 (H24-26)	佐藤百合	
基盤研究 C 「近代化変圧器」としての開発援助－開発社会学の定立を目指して」 (H24-26)	佐藤寛	
若手研究 B 「南アフリカ農産物加工産業の変容と国際的展望に関する研究－ワインと砂糖産業の事例」 (H24-26)	佐藤千鶴子	
若手研究 B 「ハブ空港建設のポリティクス－バンコク・スワンナプーム空港建設過程の政治分析」 (H24-26)	相沢伸広	
若手研究 B 「外資企業が地場企業の生産性に与える効果：カンボジアの事例」 (H24-26)	田中清泰	
若手研究 B 「雇用の非正規化に及ぼすグローバル化とサプライチェーン深化の分析」 (H24-26)	町北朋洋	
若手研究 B 「婚資が女性の家庭内交渉力・子女への人的投資に与える影響の実証分析」 (H24-27)	牧野百恵	
学術図書 「香港「帝国の時代」のゲートウェイ」 (H24)	久末亮一	
II. 研究分担者		
基盤研究 B 「ラテンアメリカと中東欧の政治変動比較－民主主義の定着課程の比較動態分析」 (H21-24)	上谷直克	
基盤研究 A 「東南アジアにおける地方自治体サーヴェイ調査－タイ、インドネシア、フィリピンの比較」 (H21-24)	船津鶴代	
新学術領域 「国家の輪郭と越境」 (H21-24)	岡奈津子	
基盤研究 A 「北東アジアの冷戦：新しい資料と展望」 (H22-24)	松本はる香	
基盤研究 B 「南アジアの教育発展と社会変容「複線型システム」の可能性」 (H22-24)	村山真弓	
基盤研究 B 「企業の国際化と生産性に関する国際比較研究」 (H22-25)	伊藤匡	
基盤研究 A 「選挙ガバナンスの比較研究」 (H23-26)	川中豪	
基盤研究 B 「東アジア地域秩序の変容と東南アジア諸国の対応」 (H23-25)	クーパーテック	
基盤研究 B 「東アジア地域秩序の変容と東南アジア諸国の対応」 (H23-25)	中西嘉宏	
基盤研究 B 「東アジアの経済成長と持続可能な発展に関する基礎的研究」 (H23-25)	道田悦代	

基盤研究 B 「社会経済の変化と社会サービス (Social Services) 殿 関係に関する理論的・実証的研究」 (H23-25)	森壮也	
基盤研究 B 「対中東資源外交の比較・国際政治史」 (H23-25)	鈴木均	
基盤研究 B 「ベトナムの農村経済の変容とマイクロ分析」 (H23-25)	坂田正三	
基盤研究 B 「ベトナムの農村経済の変容とマイクロ分析」 (H23-25)	荒神衣美	
基盤研究 C 「市場経済移行下のミャンマー農作物加工産業の変容： 空間経済学の視点を取り込んで」 (H23-25)	後閑利隆	
基盤研究 B 「手話間の言語接触に見られるネイティブティの保持と 変容の研究」 (H23-26)	森壮也	
基盤研究 C 「中国の産業・都市集積、集積の経済と地域格差・GIS データによる研究」 (H23-26)	橋口善浩	
基盤研究 S 「アフリカの潜在力を活用した紛争解決と共生の実現に 関する総合的地域研究」 (H23-27)	武内進一	
基盤研究 B 「高度化する中国産業集積の研究：空間経済学とエリア スタディの融合的アプローチ」 (H24-26)	丁可	
基盤研究 B 「インド農村の農業生産向上と児童労働撲滅に向けて： 政策介入実験と行動経済学的分析」 (H24-27)	伊藤成朗	
基盤研究 B 「インド農村の農業生産向上と児童労働撲滅に向けて： 政策介入実験と行動経済学的分析」 (H24-27)	久保研介	
基盤研究 A 「現代中東・アジア諸国の体制維持における軍の役割」 (H24-27)	ダルウィッシ ユ・ホサム	
基盤研究 C 「新興国のマクロ経済政策と政策インフラ」 (H24-26)	柏原千英	
基盤研究 B 「構造推定を用いた発展途上国市場と産業発展の分析－ 東南アジア二輪車産業の事例」 (H24-27)	佐藤百合	
基盤研究 B 「構造推定を用いた発展途上国市場と産業発展の分析－ 東南アジア二輪車産業の事例」 (H24-27)	渡邊真理子	
基盤研究 B 「構造推定を用いた発展途上国市場と産業発展の分析－ 東南アジア二輪車産業の事例」 (H24-27)	町北朋洋	
基盤研究 B 「最貧困層の貧困削減－フィールド実験による債務契約 デザインと企業家精神の検証」 (H24-27)	シヨンチョイ・ アブー	
基盤研究 B 「最貧困層の貧困削減－フィールド実験による債務契約 デザインと企業家精神の検証」 (H24-27)	高橋和志	

アジア経済研究所年報 2011-2012

2012年10月5日発行

発行 独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所

千葉県美浜区若葉3-2-2

〒261-8545

tel:043-299-9536 fax:043-299-9726

印刷 有限会社 太平印刷